伊達市 市民活動 支援センター NEWS

第 9 号

発行・平成26年 8月 20日
編集・伊達市市民活動支援センター

〒960-0502
伊達市箱崎字川端 7 番地
電話 024-583-2800
FAX 024-583-2820
mail bz004492@date-civilsupport.jp
公式HP http://www.date-civilsupport.jp

★裏面 助成金比較「RING!RING! プロジェクト」「国内助成プロジェクト」

来年度の活動に使える助成金募集開始・全国から助成財団が福島へ集うシンポジウム

「助成財団シンポジウム in 福島」9 月 6 日に福島市で開催!

福島市市民活動サポートセンターが開催 講演や事例報告と意見交換で助成金について学ぶ

日頃から団体の活動資金に頭を悩ませている皆さんに朗報です。福島県で初となる、全国規模の助成財団が参加する「助成財団シンポジウム」が開催されます。

主催は「NPO 法人ふくしま NPO ネットワークセンター」と「NPO 支援財団研究会（事務局：助成財団センター）」（全国の助成財団等が集まり構成する研究会）。ほかにも福島県、福島市や当支援センターをふくめた各地の中間支援センターが開催に協力しています。

助成金の基礎についての基調講演から、福島県での助成金活用事例、事業実施団体と助成財団による事例報告や、参加者全員による意見交換会もあり、当事者から助成金申請のコツを学びましょう。

名刺交換交流会では財団ごとにブースを設置 気になる助成金について直接質問できるチャンス

今回のシンポジウムに参加する助成財団（右一覧参照）はこれから助成事業を募集開始する財団ばかり、主に来年度事業の募集なので、シンポジウム後に余裕をもって申請にのぞめます。また、シンポジウムでは事例報告や意見交換会で助成金について学ぶほかに、名刺交換交流会として財団に直接質問できる時間もあります。財団ごとに個別ブースを設置しますので、申請のポイント、ヒントなど気になる点をじっくりと聞けます。

これだけの助成財団が集まるシンポジウムはなかなかありません。財団によって助成金の分野や募集方法に特色が出ますので、くらべてみると今後の助成金獲得に役立つことでしょう。この機会にぜひ、ご参加ください。

シンポジウム参加団体（助成金：分野）一覧

（順不同）

- ●トヨタ財団（国内助成プログラム）
  【地域課題解決につながる仕事の創出と担い手の育成】 **9/1 ～10/31**
- ●損保ジャパン記念財団（NPO 基盤強化資金助成 公募）
  【組織や事業の基盤を強化】 **10 月～11 月（予定）**
- ●日立環境財団（ 環境 NPO 助成）
  【環境と経済との統合 / 環境問題の解決】 **10 月～1 月（予定）**
- ●日本財団（2014 年度助成事業 通常募集）
  【海や船 / 社会福祉、教育、文化】 **10 月～（予定）**
- ●日本郵便（株）（年賀寄附金による社会貢献事業助成 ）
  【社会福祉の増進 / 青少年の健全育成教育など】 **前回 9/17 ～11/15**
- ●読売光と愛の事業団（第 12 回読売福祉文化賞）
  【21 世紀にふさわしい福祉活動に取り組んでいる団体】 **～9/30**
- ●三菱財団（自然科学研究助成など）
  【自然科学 / 人文科学 / 社会福祉】 **前回 1/7 ～ 2/4**
- ●電通育英会（学生を対象とした人材育成活動への資金助成事業）
  【非営利組織が行う学生を対象とした人材育成】 **前回 11 月～**
- ●東邦銀行教育・文化財団（文化・スポーツ活動団体への支援）
  【文化・スポーツ活動 / 地域活性化 / 高校生対象】 **11/1 ～12/30**

トヨタ財団の助成金を紹介、裏面へ→

助成財団シンポジウム in 福島 場所：福島市市民活動サポートセンター会議室

◆日時：**2014 年 9 月 6 日（土）13:00 ～ 18:00** ◆定員：80 名程度 ◆参加費：**1,000** 円

第 1 部 基調講演「助成金の基礎を知る」（シーズ代表理事 松原明）

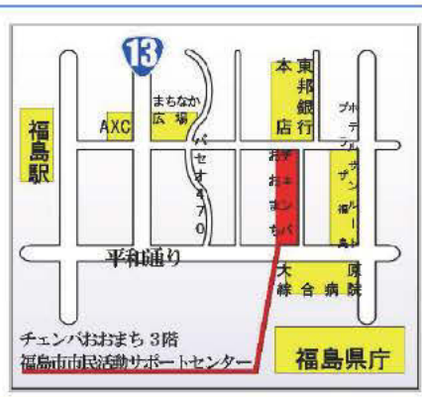
第 2 部 事例報告 ① NPO 法人市民公益活動パートナーズ（代表理事 古山郁氏） 日本郵便株式会社（環境・社会貢献室係長 佐藤祐之氏） ② NPO 法人 3.11 被災者を支援するいわき連絡協議会（事務局長 赤池孝行氏） 公益財団法人トヨタ財団 ③雅の会・ふくしま（幹事長 木口文弘氏） 公益財団法人東邦銀行教育・文化財団（部長 山口力良氏）

第 3 部 参加者全員による意見交換会（70 分）

第 4 部 情報提供 ①「わがまち基金」プロジェクト（日本財団 5 億円）（一社）あぶくま復興基金（あぶくま信用金庫・南相馬市）（一社）ひまわり復興基金（ひまわり信用金庫・いわき市）（公財）日本財団「わがまち基金」推進チーム 和田 真氏 ②福島市市民活動活性化支援事業（福島市 市民活動支援課）

第 5 部 名刺交換交流会（50分）～閉会

申し込み先：福島市市民活動サポートセンター FAX：シンポジウムチラシ裏面申込み用紙に記入してください



助成金シンポジウムにむけて～今月情報公開した二つの助成金のポイントを比較～

くらべて分かる！ 助成金獲得に向けて押さえておく重要ポイント！

公益財団法人 JKA（ジェイケーエー）募集中 平成 27 年度「RING!RING! プロジェクト」

【公益財団法人 JKA】

国内唯一である競輪とオートレースの振興法人。また、地方自治体が施行する競輪・オートレースの売上げの一部を広く社会還元するため、機械工業の振興や社会福祉等公益増進に関するさまざまな社会的課題を解決する取組みを積極的に支援している。

【「RING! RING! プロジェクト」（公益事業振興）】

施設の建築・補修や福祉車両整備も対象。助成金額が大きい。申請には法人格、インターネットを利用できる環境が必須、重点事業は自転車関連。新世紀創造プロジェクトでは国公立私立の小・中・高等学校も対象になるなど各条件に注意。助成対象事業や要件が細かくわかれているので、公式 HP にある補助事業別の手引きは必読。

平成 27 年度公益事業振興補助事業	
応募期間	2014 年 8 月 1 日（金）～ 9 月 26 日（金） 17：00 締切　※非常災害の援護、緊急的な対応を必要とする事業への支援平成 27 年度内において随時受付　※ Web 上で提出）、事前に HP での登録が必要（郵送による書類提出も必要）
助成期間	平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで
助成額	100 万円～ 8000 万円 / 事業 補助率 1/1 ～ 1/2
助成の対象要件	① 公益の増進、社会福祉の増進、東日本大震災復興支援事業、緊急的な対応を必要とする事業への支援 NPO 法人、財団法人・社団法人、社会福祉法人、更生保護法人、商工会及び商工会議所 ② 新世紀未来創造プロジェクト 国公立・私立の小学校・中学校・高等学校、NPO 法人 ③ 非常災害の援護 上記①の法人及び特別の法律に基づいて設立された法人であって、以下の事業を実施する者 ・災害救助のために救援物資の購入、管理、輸送、供与又は貸与を行う者 ・災害救助、救援及び復旧、復興活動を行う者 ・対象地域以外の他地域の人や組織の協力
ホームページ	http://ringring-keirin.jp/index.html
問い合わせ先（提出先）	「RING!RING! プロジェクト」ホームページ『お問い合わせフォーム』からお問い合わせください 【提出先】 〒102－8011　東京都千代田区六番町4番地6（英全ビル） 公益財団法人JKA 競輪・オートレース振興事業本部　補助事業部

ポイント

公益財団法人トヨタ財団 9 月 1 日から募集開始 2014 年度国内助成プログラム

【公益社団法人トヨタ財団】

トヨタ自動車が設立。世界的な視野に立ち、しかも長期的かつ幅広く社会活動に寄与するため、生活・自然環境、社会福祉、教育文化などの領域にわたって時代のニーズに対応した課題をとりあげ、その研究ならびに事業に対して助成を行う。

【国内助成プログラム】

地域課題の解決につながるプロジェクトに対して助成。申請にはインターネット環境が必須。法人格を必要としないが、事業自体に対象地域だけでなく広い地域の人・組織から協力があること、地域内の多様なセクター参加、40 歳までの若者の参加 (必須) など多様な世代の参加、条件として幅広い協力が必要となる。

テーマ	「未来の担い手と創造する新しいコミュニティ― 地域に開かれた仕事づくりを通じて―」
応募期間	2014 年 9 月 1 日（月）～ 10 月 31 日（金） 15：00 締切　※ Web 上で提出、事前に HP での登録が必要
助成期間	2015 年 4 月 1 日より 1 年間または 2 年間
助成額	1 年間プロジェクト：上限 300 万円 / 件 2 年間プロジェクト：上限 600 万円 / 件
助成の対象	・地域で活動する NPO 他の組織が地域の課題解決につながる担い手を育成するプロジェクト（研修プログラム、なりわい塾） ・未来の担い手が地域住民とともに、地域課題の解決につながる新たな仕事（組織や事業）の立ち上げに向けて実施するプロジェクト　など
助成の要件 ※右記の要件をすべて満たしていること	・組織への助成ではなくプロジェクト・チームによる事業（事業助成） 1, 対象地域以外の他地域の人や組織の協力 2, 地縁組織、NPO、自治体など地域内の多様なセクターの参加 3, 多様な世代の参加（概ね 40 代までの若者の参加は必須）
ホームページ	https://www.toyotafound.or.jp/program/community.html
問い合わせ先（提出先）	〒 163-0437　東京都新宿区西新宿 2 丁目 1 番 1 号 新宿三井ビル 37 階 私書箱 236 号 公益財団法人トヨタ財団 国内助成プログラム TEL：03-3344-1701　FAX：03-3342-6911 Email：gp4ca@toyotafound.or.jp URL：http://www.toyotafound.or.jp

ポイント

「支援センター」は「助成金申請へアドバイス・書類作成を支援」

二つの助成金を比べると、確立された組「組織」を重視するか、これから地域や組織の新たな協力を受け行う「事業」を重視するかで助成の条件や申請に準備する書類に違いが出ました。一方、どちらも助成金公式 HP での事前登録が必要とあり、これからは独自のインターネット回線と作業用 PC の確保が必須となるようです。このような助成金に関する情報提供や、書類作成を「伊達市市民活動支援センター」では支援します。まずはお気軽にお電話をどうぞ。

伊　達　市　市　民　活　動　支　援　セ　ン　タ　ー

電話番号：024- 583- 2800　FAX：024- 583- 2820

〇開館：毎週・火～日曜（月曜休館）

午前 9 時～午後 6 時

伊達ふれあいセンター 3 階まで